



いずみ

袖ヶ浦学園



テーマ 『ハロウィン』

CONTENTS

秋祭り	1
ハロウィン仮装大会	2
手をつなぐスポーツのつどい	3
職員コラム	4
各班の紹介	5、6
新入職員の紹介・編集後記	7

秋祭り



9月23日(日)、秋祭りを開催しました。

その数日前から雨が降り続き、グラウンドのコンディションが悪く、直前までハラハラしました。しかし、皆さまの願いが通じたようで、当日は晴天に恵まれ、グラウンドも問題なく、屋外で開催することができました。雨女の私としては、心底安堵しました。

今年は、外部から2店の出店がありました。クラウンムーラン様のピエロのパフォーマンスや袖ヶ浦高等学校吹奏楽部による演奏などのイベントもあり、楽しいひとときを過ごすことができました。模擬店やゲームコーナーにも工夫を凝らし、利用者の皆さまに、「美味しい」、「楽しい」と言っていただきました。皆さまの笑顔がとても印象に残っています。

秋祭り担当職員を筆頭に、皆さまのご協力のもと、無事に開催することができ大変感謝しております。ありがとうございました。

片山 奈緒



おまつり



ハロウィン仮装大会



10月30日(火)、ハロウィン仮装大会を開催しました。

この日を楽しみにしていた利用者の皆さまは、「何になろうかな?」とあれこれ考えて衣装を選び、作業室へと集合しました。そして、思い思いの姿に大変身!!



今回はいつもと違い、「箱の中にお菓子を入れ、みんなで叩いてお菓子を取り出す」という催しを試みましたが、ダンボール箱が思いのほか固くて壊れず、職員が箱を開けてお菓子を出すことに。皆さまは、「我こそは!!」と夢中でお菓子を拾って召し上がっていらっしゃいました。



職員も皆、可愛らしい姿や勇ましい格好をして仮装に挑戦してくれました。「あれ?何か違う人もいるような……?」



手をつなぐスポーツのつどい

10月とは思えない陽気の中、25日(木)に、『手をつなぐスポーツのつどい』が開催されました。

今回は、野外活動クラブのメンバーの利用者様も数名参加され、職員と合わせて総勢20名が、天台のグラウンドに集まりました。ただし、今回は、利用者の皆さまの服装がちがいました。今年度は初めて、スポーツクラブのジャージを新調したのです。胸には、オレンジ色の太陽のマークを、背中には、オレンジ色で『SODE-GAKU』の文字を配しました。カッコ良く目立っており、作って良かったと思いました。

午前中、皆さまは、徒競走、パン食い競争、玉入れと、どの競技にも夢中になって参加されていました。昼食には、恒例のかつやのカツ丼弁当をいただきました。暑い中頑張ったので、ペロリとたいらげていらっしゃいました。

午後の種目は、利用者の皆さまが参加するリレーでした。毎回、夜勤明けの職員にご協力いただいた朝練のおかげで、バトンパスも上手にでき、見事な走りっぷりでした。また、数年ぶりに職員リレーにも参加しました。メドレーリレー(100m→200m→300m→400m)は大変でしたが、若手男性職員4名の力走で、天台の競技場はおおいに盛り上がりました。暑くて大変な1日でしたが、帰り道の市原SAでは、各自、思い思いの美味しいおやつを食べて疲れを癒し、学園に戻ってきました。

朝練にご協力いただきました職員の方々、またリレーに参加して下さった職員の方々、この紙面を借りてお礼を申し上げます。誠にありがとうございました。

斉藤 百合子



* 職員コラム *



撮り鉄のメッカ



私の住んでいる市川市のJR市川駅4番線ホームの東京寄りに、人だかりができていた。みんな、一眼レフカメラを持っている。

何かと思って見ていたら、新小岩の貨物操作場から、貨物列車が江戸川鉄橋を渡ってやってきたのである。電気機関車には、さまざまな種類の機関車があるようだ。ここは、撮り鉄には格好の撮影場所になっている。午前11時には、老いも若きもカメラを構えて、良い構図の被写体を狙っていた。

この場所は、先頭から最後尾の車両までが撮影できる絶好の場所である。この日の貨物列車は、コンテナを積んだ20両近い貨車と、焼却灰などを積み込めるコンテナを積める車輛を牽引して、蘇我駅に向かっていった。

千葉県内では、蘇我駅を起点として、京葉・武蔵野線経由で新松戸方面に抜ける路線と、総武線経由で金町に抜ける新金貨物線があり、市川駅を通過して行くのは後者である。

たまに、鉄道の走行音を取るために、集音マイクを棒の先端につけ、耳にはヘッドホーンをしている若者を見ることがある。列車や貨車の荷物によって音が異なるのだろうか。また、ときには、ホームの列車の入線アナウンスを録音収集している高校生らしき少年を目にすることもある。鉄道オタクもさまざまである。

松崎 功一



信玄餅



霜が朝日にキラキラと溶けていく様子に、清々しい一日の始まりを感じる初霜の候、皆さまご清栄のことと存じ上げます。

5月に袖ヶ浦学園に入職してから、早いもので半年が過ぎました。利用者の皆さまとは、楽しい日々を過ごさせていただいております。

現在、千葉市在住ですが、天気の良い日には、富士山が見えることもあり、以前から一度富士山に登りたいと思っておりました。ある日の休日、外出日和の天気でしたので、急遽思いたち、山梨へ出かけてまいりました。5合目まで登ったところで、寒さで耳が痛くなり、結局一時間程度の滞在に終わってしまいました。しかし、それでも、日本一標高の高い山を満喫することができました。

帰りにパーキングエリアに寄り、お土産を見ていると、信玄餅の巾着袋の色になんとも違和感を覚ええました。赤と青……。裏面を見ると、商標登録の文字があり、違和感は勘違いだと思い購入しました。それから、お手洗いに行くために店内を歩いていると、信玄餅を再度発見。今度は赤と紫の巾着袋……。本来私が知っているのはこちらでした。では、先ほど購入した信玄餅は何だったのでしょうか？すぐにグーグルで検索したところ、信玄餅は桔梗屋と金精軒の2つの会社が販売しており、どちらも本物とのことでした。若干、甘さが異なるような気がしましたが、実際にはわかりません。もちろん、どちらも美味しくいただきました。ご存知なかった方やご興味のある方は、各々食べくらべてみてください。

ちなみに、信玄餅は、包装されている袋の中で揉んで食べるのが正しい食べ方だと、そのときに初めて知りました。富士山から広がった信玄餅小話でした。

白井 琢哉

✿ 各班の紹介 ✿

Gメン班



私たちGメン班は、10月31日(水)、成田方面へと出かけてきました。

まずは、山武郡芝山町にある航空科学博物館で、早めの昼食をとりました。そこでは、離陸するジャンボ旅客機を間近で眺めながら食事ができました。機内食に見立てたランチは、とても美味しかったです。

食後は、各々博物館内の見学をし、最後に、千葉県の上空や東京湾を飛行する旅客機のシミュレーターも体験しました。

航空科学博物館を出てから、成田山新勝寺へ向かいました。お賽銭を投げて祈願し、お参りをしてきました。利用者の皆さまの中には、健康のお守りを購入された方もいて、普段なかなか経験することができない社会見学となったようです。

暖かく、過ごしやすい陽気の中での外出となり、とても楽しむことができました。

松本 威仁

チャレンジ班

10月18日(木)、チャレンジ班は、静岡県の三島へ行ってきました。天候は少し心配でしたが、当日は見事に晴れました。

今回、一番の目的はうなぎを食べることでした。袖ヶ浦学園をバスで出発し、新横浜から新幹線で三島まで行きました。

新横浜には早く着いてしまい、新幹線を待つ時間が長くなってしまいましたが、何事もなく無事に過ごすことができました。三島に着くと、まず早々に昼食をいただきました。待ちに待ったうなぎ重です。値段は3,900円もしました。利用者の皆さまは、あっという間に食べてしまい、もっと味わえば良いのに……と思いつつも、普段食べられない物を食べることでよかったですと思いました。

帰りは、バスで、スカイウオークという日本一長いと言われる吊り橋に寄ってから、学園に戻りました。新幹線に乗って遠くまで出かけ、うなぎを食べるなど、普段味わえない体験ができたと思います。

来年も美味しい物を食べ、日常生活とは異なる体験ができる外出を計画したいと思っています。

和田 浩平



各班的紹介

ステップ班

11月30日(金)、横浜・八景島シーパラダイスに出かけてきました。コツメカワウソのかわいいお散歩を見学したり、さまざまな海の生き物を観覧してきました。

お天気も良く、気持ちの良い外出ができました。今後も楽しい外出をしたいと思っています。

西井 樹



にっこり班



にっこり班は、11月13日(火)、横浜・八景島シーパラダイスへ出かけてきました。利用者様 12名、職員 8名の総勢 20名でした。

イルカ、セイウチ、ジンベイザメなど、海にすむさまざまな生物を間近で見ることができ、利用者の皆さまのたくさんの笑顔が見られました。昼食には、カレーや海鮮丼をお腹いっぱい食べ、満足された様子でした。今後も楽しんでいただけるような外出を計画していきたいと思ひます。

笹生 哲司



ほほえみ班

11月23日(金)、ほほえみ班の皆さまで、木更津イオンモールへ昼食を食べに行きました。メニューはオムライスです！

一番小さいサイズとは思えないほどのボリュームでしたが、利用者の皆さまはぺろりと完食されていました。昼食後は、イオンモール内を散策しました。クリスマスまで1ヶ月ということもあり、イオンモール内には、巨大なクリスマスツリーが飾ってあり、思わず見入ってしまいました。

その後、おやつをいただき、これまた皆さま、きれいに完食されました。

笠原 詩緒莉





新入職員の紹介



生活支援員 もとかわ 本川 けんいち 健一



10月から働き始めました。少し年をとった新人ですが、元気に頑張りたいと思います。

利用者の皆さまと作業などしながら楽しく過ごしたいと思います。よろしくお願いいたします。

生活支援員 その 園 ゆうな 優奈



10月に入職いたしました。

経験したことのないジャンルのお仕事ですが、一生懸命頑張りたいと思います。

よろしくお願いいたします。

【退職者】 矢内真由美生活支援員、金子三枝子生活支援員、佐野かおる生活支援員

【生活支援員募集中】 袖ヶ浦学園では、一緒に働く仲間を募集中です。

正規職員・期間契約職員（フルタイム・パートタイム）ともに募集しています。

詳しくは、社会福祉法人いずみ会ウェブサイトをご覧ください。



【編集後記】



今年はいつまでたっても冬らしい気温にならず、暖冬とは言われるものの、どうなってしまふのかと心配していました。しかし、12月に入り、ダウンが必要なほど寒くなってきたので、ほっとしました。

体調管理が非常に難しい時節ですが、今のところ大きく体調を崩された方はいませんので、このまま冬を乗り切れたら良いなと思っています。皆さまも体調を崩されませんよう、くれぐれもご自愛ください。 若井 春香

【広報担当職員】 吉田（美）・若井・西井・笹生

〒299-0205

千葉県袖ヶ浦市上泉 1767-21

社会福祉法人いずみ会

URL : <http://izumi-kai.com>

袖ヶ浦学園

TEL : 0438-75-4585

E-mail : izumikai@vanilla.ocn.ne.jp

相談支援センター 晴（ハル）

TEL : 0438-97-5118

E-mail : haru-soudan@kind.ocn.ne.jp



【衣類ご寄附のお願い】 袖ヶ浦学園では、いらなくなった男性の衣類や、ご家庭で眠っている毛布などのご寄附をお待ちしております。よろしくお願いいたします。

連絡先 : 0438-75-4585 月～金 9:00～17:00